

令和5年度 みどり学級 学級要覧



みどり学級の教育目標

すすんで学ぶ子
力をあわせなかよくする子
あきらめずにやりとげる子
すすんで体を動かすげんきな子

みどり学級の概要

- (1) 名称 みどり学級
(自閉症・情緒障害学級)
- (2) 指導体制 担任6名 非常勤教員2名
みどりPT4名 音楽専科
図工専科 算数少人数
図書館司書

(3) 在籍児童数 (令和5年5月1日現在)

	男子	女子	合計
1年生	3	1	4
2年生	2	2	4
3年生	5	2	7
4年生	2	2	4
5年生	6	2	8
6年生	5	1	6
合計	23	10	33

指導の特色

- ◆ 自閉症・情緒障害の認知特性や実態を理解して、学習環境や指導形態を工夫します。
- ◆ 小学校学習指導要領に基づき、個別の学習指導計画を作成し、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図ります。
- ◆ 日常の活動に目標や見通しをもたせ、主体的に取り組む態度を育てます。
- ◆ 人とのよりよい関係づくりを形成していく中で、自尊感情、自己肯定感を高めます。
- ◆ 日常的に運動に親しませることで、健康的な生活を送ろうとする態度を育てます。



自立活動の重点

- ◆ 活動や場面を理解するために、構造化して心理的・情緒的な安定を図り、状況の理解や変化に対応する能力を育成します。
- ◆ 集合、整列等を重点に集団行動の手順やきまりを理解させ、集団行動を積極的に行えるようにします。
- ◆ 具体的な場面を通して、意志や要求の伝え方、受け応えの基本的な話型、ソーシャルスキルを指導し、コミュニケーション能力の基礎を育成します。



共同学習

- ◆ 一人一人の能力に応じて、共同学習プログラムを作成し、通常の学級の教科の学習に参加します。個々のもっている能力を最大限に発揮できるようにします。担任又はピアティーチャーは付き添わずに参加します。

交流活動

- ◆ 通常学級との交流活動を進め、集団への所属意識の向上と相互理解に努めさせ、社会性や豊かな人間性を育てます。担任又はピアティーチャーが付き添い、通常の学級の担任の教師の授業、又は専科の教師の授業の中に入り、個々に応じた支援を行います。

保護者・地域との連携

- ◆ 授業参観、保護者会、家庭訪問、行事等を通して学校生活を紹介し、学校、家庭相互の連絡をきめ細かく取り合いながら、保護者のニーズを踏まえて指導にあたります。
- ◆ 多摩市教育センター（教育相談・就学相談）や医療機関等との連携を密に行い、専門的機関からの助言を受けて、本校の教育活動に生かします。

